

# [ステンレスタンク] スプレー 取扱説明書

品番：EA115MK-2

弊社取扱い製品をご購入頂きありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読み頂き、内容を理解した上で正しく安全にご使用ください。取扱説明書はいつでも閲覧できる場所へ保管してください。

## ■注意事項

誤った取扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を下記に区分をしています。

▲警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
△注意	軽傷を負うことや物的損害が発生するおそれのある内容です。
⊘	してはいけない内容です。
ⓘ	実行する必要がある内容です。

## ・安全上、使用上の注意

警告	⊘ 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>当製品は雑草、害虫駆除用途の加圧式噴霧器です。用途外の使用はしない。</li> <li>可燃性、苛性、酸性、塩素、漂白剤、その他の腐食性の溶液や、熱、圧力、またはガスを発生する化学物質は絶対に噴霧しない。</li> <li>加圧された状態で直射日光が当たる場所や高温となる場所に放置しない。熱により圧力が上昇し、破裂するおそれがあります。</li> <li>当製品に圧力がかかっている場合、圧力を抜くためにいかなる工具も使用しない。</li> <li>加圧時や圧力をゆるめる際に、顔や身体をタンクの上にしなない。圧力や溶液が飛び出してケガをするおそれがあります。</li> <li>使用後の溶液をタンク内に保管したり、放置したりしない。</li> <li>付属のポンプ以外での加圧はしない。</li> <li>改造はしない。破損やケガの原因になります。</li> </ul>
	ⓘ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>噴霧作業は、必ずゴーグル、手袋、長袖シャツ、長ズボン、足カバーなど、皮膚が露出しない服装で作業をすること。</li> <li>当製品を使用する前に、必ず薬剤(化学薬品メーカー)の説明書を読み、それに従うこと。</li> <li>部品の交換は、メーカーが供給を行う部品のみで行うこと。</li> <li>子供の手の届かないところで保管すること。</li> </ul>
注意	ⓘ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>当製品を使用するたびに、タンク、ノズル、ポンプ部を十分にすすぎ、洗浄すること。残留した溶液は、シール部、タンク内などに腐食を及ぼす場合があります。</li> <li>タンクの内側と外側に欠けやへこみが生じない様に取扱うこと。鋼材が露出すると腐食しやすくなり、性能の低下や故障の原因となります。</li> </ul>

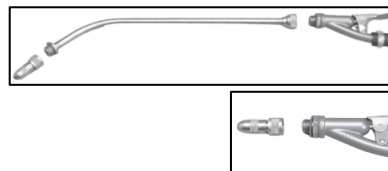
## ■仕様

タンク容量	11.4ℓ
ノズル長	457mm
ホース長	1.0m
ポンプ	ピストン方式
流量	1.5~1.8ℓ/min
動作圧力	0.27~0.41MPa
付属品	エクステンションバー
材質	タンク：ステンレス
	ノズル：真鍮
	ホース：ビニール
サイズ	φ238 x 609(H)mm
重量	4.6kg

## ■各部名称



## ■ノズルの取付け

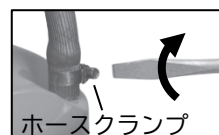


ノズルをエクステンションバー、もしくはレバーハンドルにねじ込んで装着します。

## ■使用前点検

※ 使用前に下記点検を行ってください。(ポンプ部の取外し方、圧力の抜き方は次ページ「■使用方法」を参照してください)

- ① ホースがタンク接続部の根元までしっかりと取り付けられているかを確認します。ホースクランプが締め付けられているかを確認します。ゆるんでいる場合は、ドライバーで締付けてください。(右図参照)
- ② ホースの劣化、亀裂、柔らかさ、もろさを点検します。異常がある場合、ホースを交換してください。
- ③ ポンプを取外し、タンクの内部と外部に劣化の兆候がないかを確認します。兆候がある場合、タンクが弱くなっている可能性があり、圧力がかかると破裂するおそれがあります。兆候を発見した場合は、直ちにタンクを廃棄し交換してください。劣化部の補修は、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。
- ④ ポンプハンドルを10~20回上下し、漏れがないか点検してください。
- ⑤ レバーハンドルの向きを自身から遠ざけ、吐出口が詰まっていないことを確認するためにレバーを開閉します。(タンクが空の場合は、圧縮された空気が吐出します)
- ⑥ ①~⑤で異常がない場合、圧力を抜いてください。
- ⑦ エクステンションバー、ノズル、接続部を含む全ての金属部品に錆、腐食、穴がないか点検してください。異常がある場合は、使用する前に部品交換をしてください。



## ■使用方法

### <ハンドルのロックと解除>

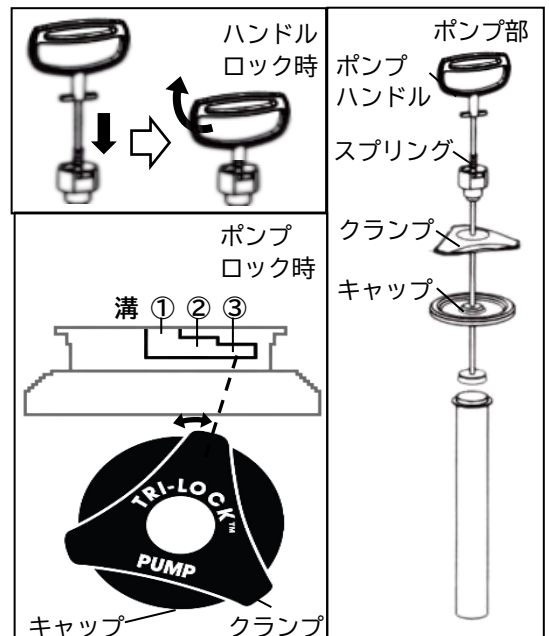
- ロック** : ポンプハンドルを押込むように(スプリングを押込む)下げ、時計方向に1/4回転させる。
- 解除** : ポンプハンドルを押込み(スプリングを押込む)反時計方向に1/4回転させ、上にあげる。

### <ポンプのロックと解除>

- ロック** : ポンプハンドルを反時計回りに回してクランプをゆるめます。クランプを時計回りに回し、溝③の位置まで移動させ、ポンプハンドルを時計回りに回して締めます。

- 解除** : ポンプハンドルを反時計回りに回してクランプをゆるめます。その後、クランプを反時計回りに回します。

- 溝位置**
- ① ポンプ部を取外す位置
  - ② ゆるめる時に圧力がかかって、キャップ等が飛び散るのを防ぎます。
  - ③ ロックする位置



### <タンクへの充填>

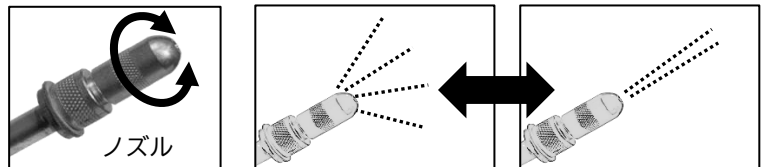
- ① ポンプハンドルを反時計方向に回し、ポンプ部を取外します。
- ② 溶液を準備します。(溶液の製品ラベルに記載されている全ての指示と警告に従ってください)
- ③ タンク内のマーカーを超えないように溶液をタンク内に入れます。後にポンプ部を挿入するため、入れすぎに注意してください。
- ④ ポンプ部を点検し、草やゴミなどが付着していないことを確認します。ポンプ部をタンクに挿入してしっかり締付け、ロックしてください。

### <加圧、噴霧方法>

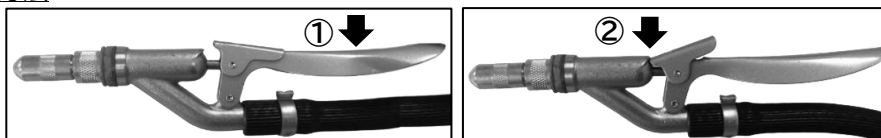
- ・ ポンプハンドルを抵抗を感じるまで上下に動かします。その後、レバーハンドルのレバーを握ると、溶液を噴霧します。

### <ノズルの調整方法>

- ・ ノズルの先端を回すと無段階で調整できます。



### <常時噴霧する方法>



- ① レバーハンドルのレバーを握ります。
- ② ①の状態でもロック機構を下げます。解除する場合はロック機構を上を起こしてください。

### <圧力を抜く方法>

- ① ポンプから顔をそらした状態で、ポンプハンドルを圧力が抜け始めるまで反時計回りに回す。圧力が抜ける音が聞こえたら、ハンドルを回すのを止めてください。
- ② 圧力が抜けるまで、タンクから離れてください。

## ■お手入れ、保管、メンテナンス

- ① 溶液(化学薬品)の製造元の指示にしたがって洗浄する。推奨される液体で十分にすすいでください。加圧し(ポンプハンドルを8~10回上下する)、使用後は、必ずエクステンションバーとノズルを完全に洗い流してください。
- ② レバーハンドルを握り、推奨される液体を吐出してください。ノズル内を洗浄します。
- ③ 圧力を抜き、ポンプ部を取外します。
- ④ ポンプ部を取外し、タンクを逆さまにして、暖かく乾燥した場所に保管してください。
- ⑤ 定期的に、ポンプに注油してください。

